

ふじもとともこ  
藤本智子

にほんきょうさんとうつしぎだん  
日本共産党津市議団

長谷川幸子 藤本 智子  
和田甲子雄 豊田 光治

**問** 所得の2割以上にのぼる保険料を支払ってもらうことに、心痛みませんか

**答** 国保は、低所得者、高齢者等々の方が加入する保険と認識しており、現在の経済状況から保険料負担は厳しいと考えるが、相互扶助の制度で成りたっており御理解をいただきたい。

**問** 住宅の耐震補強工事の推進のために、60歳以上の高齢者世帯等という補助基準の見直しを

**答** 現在、県の制度で行っているが補助の改善、拡充の要望もしている。今後は県の動向を見据え現行の要件を満たさない方への制度創設の検討を行い、耐震化が進むよう取り組みたい。

●一般質問●

1 払える保険料、安心して医療を受けられる国保制度に

(1) 今回の保険料の値上げについて

ア 納付率の低下について、どのように考えているか

イ 納付率が100%とした場合、どれほどの赤字が出ると試算されたのか。今回の値上げは、それを基準に改定したのか

ウ 景気後退による収入減により生活が厳しくなっている中、所得の低い世帯に対する独自減免制度の創設を求める

エ 所得の激減に対する保険料の軽減制度は適切に運営されてきたか

(2) 所得200万円の4人家族で

40万5,200円。所得の2割を超える保険料についての見解を求める

(3) 所得の2割を超える保険料が払えない人は「悪質」か

(4) 命とくらしを脅かす差し押さえなどの強制徴収はやめよ

(5) 国保法第44条に基づく窓口減免は、恒常的な低所得者を除外するのは違法行為。要綱の見直しを求める

(6) 特定健診、がん検診受診率の向上、日常的な保健予防活動の充実などによる医療費の軽減を

2 子育てしやすい津市に

(1) 子どもの医療費、窓口無料化と通院も中学校卒業まで無料に

(2) 保育所の増設と正規職員の増員など、待機児童解消のための抜本的な対策を

ア 公立保育所の「民営化」計画を止め、保育所の増設を

イ 正規職員を増員し、正規職員34%に対し臨時66%という配置をあらためよ

ウ 臨時職員の待遇改善を  
エ 保育の公的責任の後退となる「新保育システム」に反対を

(3) 公立幼稚園の保育時間延長を  
ア 全ての公立幼稚園で給食と預かり保育の実施を求める

イ 櫛形、神戸、片田幼稚園のなし崩し的な統合をやめよ

(4) 学童保育所の充実を  
ア 老朽化、狭小化している学童保育所の建て替えを

イ 障がい児加算は、実数による加算を

ウ 生保世帯、母子家庭等へ保育料の支援を

エ すべての小学校区への設置めざし、支援を

(5) 学校にエアコン設置を進め、学習環境の整備を

(6) 地産地消の豊かな学校給食を  
ア 学校給食用のコメは、地域を分けて入札を

イ 深刻化する給食費滞納は現場任せにせず、教育委員会としての対応を

3 防災対策をすすめ災害に強い街づくりを

(1) 耐震補強工事促進のため補助基準の見直しを

(2) 要援護者名簿の積極的活用を

(3) 遅れている水道管の耐震化の促進を

4 地域活性化、仕事おこしのため、住宅リフォーム助成制度の創設を

5 農業振興のために

(1) 年々深刻となる獣害対策の促進を

ア 老朽化柵の補修、更新に支援を

イ 深刻化する獣害対策の専門チームの設置を

(2) 10年先を見据え、集落営農の推進等農地を守る体制を

▶災害時要援護者名簿の活用で安全安心を

